

親子聖書日課

[日]神殿から流れ出た水は全てのものを生き返らせたように、教会で語られる福音は、全ての人を救いに導きます。主イエスの命の水を飲む者は、決して渴くことはありません。誰でも命の水を飲む(主を信じる)なら救われます、と伝えましょう。

[月]エゼキエル書の最後は、新しいエルサレムの名、「主はそこにおられる」で終わります。そこは死も苦しみもない、喜びの世界です。主を信じる者の内に主が住んで下さいますから、例え、試練があっても、不安は消え去り、平安が与えられます。

[火]ダニエルはエゼキエルと同時代で、バビロンを動かす政治に携わります。彼と三人の友は、王の提供する食事を退けました。偶像に捧げた物だったからです。「自分を汚すまいと決心し」行動する、この主に対する誠実さを、主は喜ばれます。

[水]ダニエルは難題に出遭った時、一人で悩まないで、祈祷会を開いて、友と祈り合いました。その祈りが聞かれます。問題を解決する為には、祈り合うことです。すると、思いもよらない方法で、解決の道が開かれます。祈祷会に参加しましょう。

[木]王の夢に出た金の頭はバビロン、胸・腹・足は後のペルシャ・マケドニア・ローマ、最後の「人手によらず切り出された石」は教会です。教会こそ、永遠の都、神の国に繋がっています。国は滅んでも、教会は建ち続けるほど、主は偉大です。

[金]「そうであれば」従いますとの信仰ではなく、この三人のように、「そうでなくても」の信仰に至ることです。例え、自分に災いを招くようなことがあっても、主のみ心であれば、それに従う信仰です。この信仰は、主の霊によって与えられます。

[土]権力者は一時平安であっても、真の安らぎはありません。バビロン王は大木が倒れる夢から、自分が倒れることを恐れました。しかし、主を信じる人は一時倒れることがあっても、天国が用意されているので安心です。死も恐れることなしです。



NO.1921 2025.7/20-26

名前

	聖書	問題	答え
日	エゼキエル 47:1-23	この川が流れる所では全てのものはどうなりますか。	
月	48:1-35	この都の名は、その日から何と呼ばれていますか。	
火	ダニエル 1:1-21	ダニエルは自分をどうすまいと決心しましたか。	
水	2:1-26	ダニエルと仲間は、その夢の秘密を求めてどうしましたか。	
木	2:27-49	一つの石がどのように切り出され、その像を打ち砕きましたか。	
金	3:1-30	3人は、王にどのようにご承知くださいと言いましたか。	
土	3:31-4:15	ダニエルには何が宿っていましたか。	
感想と祈りの課題			